

# 御所市の未来について語る

市制60周年記念 | トップ対談

かわぐち・じょうし 昭和9年、御所市柏原に生まれる。昭和41年に御所市議会議員に当選(2期8年)。昭和54年、県議会議員に初当選する。平成6年に地方自治発展の功績により「藍綬褒章」を受賞。平成8年に県議会副議長、平成20年に第89代奈良県議会議長(1回目)および全国都道府県議会議長会副会長に就任。平成27年、県議会議員10期目の当選。平成29年に地方自治功労者顕彰(総務大臣表彰)を受ける。平成30年第99代奈良県議会議長に就任(3回目)し、現在に至る。



川口正志

奈良県議会議長

東川裕

御所市長



2018年(平成30年)  
11月 特別号

株式会社 大和政経通信社  
〒630-8113 奈良市法蓮町632-2  
電話:0742(27)1102 FAX:0742(81)9217  
HP: http://www.yamatoseikei.co.jp

## 「主体的に動く市民の力が御所の魅力」東川市長

### 川口議長「南高北低の施策が県全体の発展に」

奈良県と御所市の現在と60年前の人口の比較(人)			
	現在	60年前	増減率
奈良県	1,340,070 (平成30年10月1日)	790,907 (昭和33年3月31日)	+69%
御所市	25,457 (平成30年10月1日)	36,978 (昭和33年10月1日)	-31%

東川 御所市が市制60周年を迎えることができました。川口先生は御所市の歩みのすべてを見守ってきていたのだいたことになります。

御所の魅力って、私は市民の力だと思うんです。

行政頼みではなく、自分たちが主体的に「何かやろう」という意識が高いというこ

とだと思います。

川口 ギネス記録に挑戦した事業では、計画から準備、そして実行を市民が一丸に、そして中心になってできたことだと思います。あの

川口 それに加えて、全国の一言主神社の総本社、葛城一言主

長のギネス記録達成は、まさに市民力の結集だったと思いますね。

川口 それに加え、奈良県の「南高北低」の施策が、まさに市民力の結集だったと思いますね。

川口 それに加え、奈良県の「南高北低」の施策が、まさに市民力の結集だったと思いますね。

川口 移転はまず、

川口